

2021年6月28日

各 位

会 社 名 霞ヶ関キャピタル株式会社
代表者名 代表取締役社長 河本 幸士郎
(コード番号：3498 東証マザーズ)
問合せ先 取締役経営企画本部長 廣瀬 一成
(TEL：03-5510-7653)

特別利益及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2021年8月期第3四半期決算において、下記のとおり特別利益（負ののれん発生益）及び特別損失（災害による損失及び災害損失引当金繰入額）を計上する見込みとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別利益（負ののれん発生益）の計上について

当社は、2021年4月9日公表の「メゾンドツーリズム京都株式会社の株式取得（子会社化）及び資金の借入に関するお知らせ」に記載のとおり、メゾンドツーリズム京都株式会社の全株式取得により特別利益（負ののれん発生益）の計上が見込まれる旨をお知らせいたしました。2021年8月期第3四半期より同社を連結子会社化し、その結果、2021年8月期第3四半期決算において、「負ののれん発生益」約521百万円が生じる見込みとなりました。

なお、当該「負ののれん発生益」は、今後の決算手続きにおいて確定する予定であります。

2. 特別損失（災害による損失及び災害損失引当金繰入額）の計上について

当社は、2021年2月15日に公表の「福島県沖を震源とする地震による影響に関するお知らせ」に記載のとおり、2021年2月13日に福島県沖で発生した地震により当社保有のショッピングセンターフォルテ（宮城県柴田郡大河原町）に被害が発生いたしました。その後、地震被害の影響を踏査した結果、2021年8月期第3四半期決算において、原状回復に要した費用として「災害による損失」36百万円及び、今後原状回復に要する費用等として「災害損失引当金繰入額」252百万円を計上する予定です。

なお、当該「災害損失引当金繰入額」は、今後原状回復に要する費用等の現時点の見込みであります。

3. 今後の見通し業績予想について

2020年10月9日公表の2021年8月期業績予想については、当該特別利益（負ののれん発生益）及び特別損失（災害による損失及び災害損失引当金繰入額）の影響を織り込んでおりません。現在、その他収益影響とあわせ、業績予想は精査中であり、据え置きとしております。

今後、業績予想の修正が必要と判断される場合は速やかに開示いたします。

以 上

＜本件に関するお問い合わせ先＞

霞ヶ関キャピタル株式会社 広報・IR部／TEL：03-5510-7653 MAIL：ir@kasumigaseki.co.jp